

目次

都市像① 革新的イノベーションを結集した脱炭素都市 関連資料	1
資料1-1 市域の温室効果ガス排出量の推移	1
資料1-2 市の事務事業からの温室効果ガス排出量の推移	1
資料1-3 市域の再生可能エネルギー導入容量の推移	2
資料1-4 市域の各部門の温室効果ガス排出量原単位の推移	2
資料1-5 大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク（堺市域）施設一覧	2
資料1-6 堺市太陽光発電システム等設置費補助事業の申請件数	2
都市像② 環境と経済とが調和する循環都市 関連資料	3
資料2-1 ごみ排出量の推移	3
資料2-2 ごみ処理量等の推移	4
資料2-3 ごみ処理施設の概要	5
都市像③ 自然と共生した安全・安心で魅力ある快適都市 関連資料	6
資料3-1 大気汚染常時監視測定局と測定項目別測定開始年	6
資料3-2 大気汚染常時監視測定局配置図（2024年度）	7
資料3-3 主な大気汚染物質濃度（市内平均：年平均値）の経年変化	8
資料3-4 大気汚染物質濃度の推移（測定局別：年平均値）	9
資料3-5 大気環境基準等への適合状況（2024年度）	13
資料3-6 光化学スモッグ発令状況	15
資料3-7 大気環境中のアスベスト濃度測定結果（2024年度）	16
資料3-8 大気環境中のアスベスト濃度（市内平均：年平均値）の推移	16
資料3-9 大気汚染防止法に規定するばい煙発生施設の設置状況（2024年度末現在）	17
資料3-10 大気汚染防止法に規定する粉じん発生施設の設置状況（2024年度末現在）	17
資料3-11 大気汚染防止法に規定する水銀排出施設の設置状況（2024年度末現在）	18
資料3-12 水質調査地点	19
資料3-13 河川の水質調査結果（健康項目）（2024年度）	20
資料3-14 河川の水質調査結果（生活環境項目）（2024年度）	21
資料3-15 河川のBOD推移（年平均値）	22
資料3-16 海域の水質調査結果（健康項目）（2024年度）	23
資料3-17 海域の水質調査結果（生活環境項目）（2024年度）	24
資料3-18 海域の水質調査結果の推移	25
資料3-19 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（施設の別） （2024年度末現在）	26
資料3-20 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（水域の別） （2024年度末現在）	27
資料3-21 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（総量規制の別）	

（2024年度末現在）	27
資料3-22 地下水汚染概況調査結果（2024年度）	28
資料3-23 地下水汚染定期モニタリング調査結果（2024年度）	29
資料3-24 公共下水整備面積及び水洗化率の推移	30
資料3-25 浄化槽設置基数の推移	30
資料3-26 環境騒音調査結果の概要（2024年度）	30
資料3-27 自動車騒音調査結果（2024年度）	31
資料3-28 道路に面する地域内の住居系建物における自動車騒音の環境基準達成状況 （2024年度）	31
資料3-29 道路交通振動調査結果（2024年度）	31
資料3-30 騒音・振動関係の特定工場等・施設の総数（2024年度末現在）	32
資料3-31 騒音・振動関係の法律・条例による届出工場・事業場数（2024年度末現在）	32
資料3-32 化学物質排出・移動量の推移	33
資料3-33 有害大気汚染物質等測定結果（2024年度：年平均値）	33
資料3-34 環境中のダイオキシン類調査結果の推移	34
資料3-35 ダイオキシン類対策特別措置法に規定する基準適用施設設置状況（2024年度）	36
資料3-36 産業廃棄物処理施設の許可状況（2024年度末現在）	37
資料3-37 産業廃棄物処理事業者数（2024年度末現在）	37
資料3-38 自動車リサイクル法関連登録事業者数（2024年度末現在）	37
資料3-39 空間放射線量率測定結果（2024年度：年平均値）	37
資料3-40 熱中症による救急搬送者数の推移	38
資料3-41 災害廃棄物処理に関する協定の締結状況（2024年度末現在）	38
資料3-42 河川水生生物調査結果（2024年度）	39
資料3-43 堺市レッドリスト2021の選定状況	39
資料3-44 堺市外来種アラートリスト2021の選定状況	40
市役所における環境配慮 関連資料	41
資料4-1 堺市環境マネジメントシステム「S-EMS」取組結果（2024年度）	41

都市像① 革新的イノベーションを結集した脱炭素都市 関連資料

資料 1-1 市域の温室効果ガス排出量の推移

(単位：万 t-CO₂)

年度		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
市域の 温室効果ガス 排出量 (下段：構成比)	産業部門	411 (51%)	420 (51%)	391 (51%)	363 (49%)	364 (51%)	324 (50%)	297 (48%)	328 (51%)	311 (52%)	325 (52%)
	運輸部門	114 (14%)	118 (14%)	111 (14%)	111 (15%)	111 (15%)	108 (17%)	109 (18%)	97 (15%)	97 (16%)	100 (16%)
	家庭部門	105 (13%)	102 (13%)	100 (13%)	92 (13%)	87 (12%)	76 (12%)	66 (11%)	77 (12%)	67 (11%)	75 (12%)
	業務部門	107 (13%)	107 (13%)	99 (13%)	93 (13%)	84 (12%)	71 (11%)	70 (11%)	66 (10%)	65 (11%)	69 (11%)
	その他	66 (8%)	70 (9%)	73 (9%)	75 (10%)	74 (10%)	74 (11%)	71 (12%)	73 (11%)	58 (10%)	50 (8%)
	合計	804	816	773	735	719	653	613	642	598	619

※ その他には、エネルギー転換部門、廃棄物部門を含みます。

※ 各年度に公表される関西電力株式会社の CO₂ 排出係数を用いて計算しています。

※ 2025 年度から産業部門の温室効果ガス排出量の算定方法をより実態に即した方法へと変更しており、基準年度（2013 年度）を含む過年度の排出量についても変更後の算定方法に基づき見直しを行っています。

※ 小数点以下を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

資料 1-2 市の事務事業からの温室効果ガス排出量の推移

(単位：万 t-CO₂)

年度		2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
市の事務事業からの 温室効果ガス 排出量 (下段：構成比)	エネルギー 起源※ ¹	10.5 (41.5%)	8.9 (38.4%)	9.1 (40.3%)	8.6 (40.0%)	8.5 (39.7%)	7.7 (37.4%)	7.1 (35.5%)	7.2 (36.2%)	6.8 (35.5%)	6.3 (34.1%)	6.6 (36.5%)	6.5 (38.3%)
	非エネルギー 起源※ ²	14.7 (58.5%)	14.3 (61.6%)	13.5 (59.7%)	12.9 (60.0%)	12.9 (60.3%)	12.9 (62.6%)	12.9 (64.5%)	12.7 (63.8%)	12.4 (64.5%)	12.1 (65.9%)	11.3 (63.5%)	10.5 (61.7%)
	合計	25.2	23.2	22.6	21.5	21.4	20.6	20.0	19.9	19.2	18.3	17.9	17.1

※¹ エネルギー起源は、事務所や車両などのエネルギー消費に伴う CO₂ などをさします。

※² 非エネルギー起源は、ごみの焼却や下水処理等に伴う CO₂ やメタンなどをさします。

※ 小数点以下を四捨五入しているため、合計値が合わない場合があります。

資料 1-3 市域の再生可能エネルギー導入容量の推移

(単位：kW)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
太陽光発電	97,059	107,136	116,513	120,869	126,187	131,752	139,206	144,429	152,620	158,871
廃棄物発電	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700	38,700
小水力発電	94	94	94	184	184	184	184	184	184	184
合計	135,853	145,930	155,307	159,753	165,071	170,636	178,090	183,313	191,504	197,755

資料 1-4 市域の各部門の温室効果ガス排出量原単位の推移

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
産業部門 (t-CO ₂ /百万円)	1.15	1.08	1.02	1.10	1.02	0.87	0.84	0.91	0.72	0.66
運輸部門 (t-CO ₂ /台)	2.83	2.90	2.72	2.71	2.73	2.66	2.69	2.36	2.39	2.45
家庭部門 (t-CO ₂ /世帯)	3.01	2.91	2.85	2.63	2.46	2.13	1.84	2.12	1.84	2.03
業務部門 (t-CO ₂ /m ²)	0.18	0.18	0.17	0.16	0.14	0.12	0.11	0.11	0.11	0.11

※各部門における原単位は以下のとおり計算しています。

産業部門：産業部門のうち製造業由来の CO₂ 排出量[t-CO₂] / 製造品出荷額[百万円]運輸部門：運輸部門のうち自動車由来の CO₂ 排出量[t-CO₂] / 車両台数[台]家庭部門：家庭部門 CO₂ 排出量[t-CO₂] / 世帯数[世帯]業務部門：業務部門 CO₂ 排出量[t-CO₂] / 業務用建物の延床面積[m²]

※ 2025 年度から産業部門の温室効果ガス排出量の算定方法をより実態に即した方法へと変更しており、基準年度（2013 年度）を含む過年度の排出量についても変更後の算定方法に基づき見直しを行っています。

資料 1-5 大阪ベイエリア・堺次世代エネルギーパーク（堺市域）施設一覧

施設名	設置等主体	種類・規模等
堺市上下水道局桃山台配水場	堺市	小水力発電（インライン型：94kW）
J-GREEN 堺 (堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター)	堺市	太陽光発電（多結晶型：100kW）
大阪公立大学植物工場研究センター	大阪公立大学	太陽光発電（多結晶型：30kW×2 施設）
DINS 関西（株）バイオエタノール事業所	DINS 関西（株）	木質系廃棄物によるバイオマス発電（1,950kW）
日本ノボパン工業（株）堺工場	日本ノボパン工業（株）	木質系廃棄物によるバイオマス発電（6,500kW）
イオンモール堺鉄砲町	イオンモール（株）	下水再生水利用 (エネルギーを空調や給湯の熱源に利用)
大阪ガス（株）泉北製造所	大阪ガス（株）	ランキンサイクル方式の冷熱発電 コンバインドサイクル発電（堺市域 55.5 万 kW）
堺市クリーンセンター東工場第二工場	堺市	高効率ごみ発電（12,600kW）
堺市クリーンセンター臨海工場	堺市	高効率ごみ発電（13,500kW）

資料 1-6 堺市太陽光発電システム等設置費補助事業の申請件数

年度	2019	2020	2021	2022	2023	2024
太陽光発電システム	190	108	197	202	181	217
燃料電池システム	202	59	16	43	0	-
V2H システム	0	4	2	7	7	-
EV・FCV	-	-	-	156	160	186
ZEH	67	79	26	27	44	78

都市像② 環境と経済とが調和する循環都市 関連資料

資料 2-1 ごみ排出量の推移

(単位：t)

年度				2020	2021	2022	2023	2024
人口				832,354 人	827,791 人	822,752 人	818,220 人	813,053 人
ごみ排出量	ごみ	家庭系	生活ごみ	151,206	149,973	145,173	138,666	130,637
			粗大ごみ	3,893	3,842	3,349	3,403	3,291
			継続ごみ	1,265	1,281	1,262	1,207	1,082
			水銀使用廃製品（蛍光灯・乾電池・水銀体温計等）	116	124	118	108	110
			直接搬入ごみ	8,748	7,959	7,345	7,212	6,478
		事業系	継続ごみ	9,504	9,546	9,546	9,435	7,272
			許可業者搬入ごみ	58,061	58,147	57,115	54,819	50,973
			一般事業系直接搬入ごみ	7,612	7,512	7,413	6,237	6,116
			公共事業系直接搬入ごみ	3,362	3,402	3,063	2,694	2,205
			直接埋立ごみ	29	27	28	20	25
		環境系	環境美化ごみ	1,112	1,050	1,106	1,224	1,086
	資源	家庭系	缶・びん	5,775	5,596	5,231	4,941	4,631
			ペットボトル	2,241	2,342	2,374	2,323	2,330
			プラスチック製容器包装	4,957	5,040	4,894	4,791	4,712
			小型金属	450	401	340	313	297
			古紙類	106	-	-	-	-
			使用済小型家電	33	36	36	38	33
			インクカートリッジ	1	1	1	1	1
			集団回収	17,109	16,199	15,139	13,580	12,314
		事業系	庁内古紙類	438	397	435	420	454
			自主資源化	1,295	1,218	1,794	1,491	1,423
		環境系	剪定枝等	4,838	5,387	5,455	5,469	5,703
		総排出量		282,150	279,479	271,217	258,391	241,174
		家庭系総排出量		195,898	192,795	185,262	176,581	165,916
		1 人 1 日あたり家庭系排出量 (g)		645g	638g	617g	590g	559g
		事業系総排出量		80,302	80,248	79,394	75,117	68,469
		1 日あたり事業系排出量		216	217	213	201	184
		環境系総排出量		5,949	6,437	6,561	6,693	6,789

※ 「-」は該当なし

※ 人口は、各年度 9 月末現在の住民基本台帳人口

※ 記載の数値については、端数処理により、合計等が合わない場合があります。

資料 2-2 ごみ処理量等の推移

(単位：t)

年度		2020	2021	2022	2023	2024
処理・処分量	総処理量	287,614	279,976	274,153	262,981	243,822
	清掃工場搬入量	246,727	244,739	237,162	226,532	210,171
	焼却施設搬入量	231,528	230,323	223,795	213,303	197,982
	焼却処理量	251,992	244,818	239,640	230,739	212,644
	破碎施設搬入量	15,199	14,416	13,367	13,230	12,188
	破碎処理量	17,379	15,509	13,165	13,108	11,943
	破碎残渣	17,064	15,019	12,603	12,566	11,399
	リサイクル率	16.7%	16.9%	17.3%	16.7%	17.1%
	リサイクル量	47,943	47,255	47,490	43,826	41,584
	焼却残渣からの資源化	12,306	12,124	12,987	11,566	10,403
	破碎施設からの鉄回収	360	490	580	581	568
	東工場貯留施設（ストックヤード）	6,127	6,107	6,158	6,074	6,396
	ペットボトル	1,291	1,327	1,344	1,535	1,670
	プラスチック製容器包装	4,395	4,389	4,480	4,233	4,440
	小型金属	441	392	333	306	286
	リサイクルプラザ（缶・びん）	5,178	5,140	4,758	4,469	4,155
	リサイクルプラザ（混入小型金属）	45	42	41	39	33
	直接資源化	23,936	23,362	22,979	21,101	20,033
	集団回収	17,109	16,199	15,139	13,580	12,314
	古紙類	106	-	-	-	-
	使用済小型家電	33	36	36	32	27
	水銀使用廃製品	116	124	118	108	110
	インクカートリッジ	1	1	1	1	1
	剪定枝等	4,838	5,387	5,455	5,469	5,703
	庁内古紙類	438	397	435	420	454
	自主資源化	1,295	1,218	1,794	1,491	1,423
	その他（古紙類外部処理分）	37	33	29	34	26
	最終処分量（フェニックス）	22,776	20,944	19,751	18,359	16,829
	焼却灰	22,747	20,917	19,723	18,339	16,804
	直接埋立ごみ	29	27	28	20	25
	リユース量	-	-	0	2	17

※ 「-」は該当なし、「0」は、0.5t 未満であることを表しています。

※ 記載の数値については、端数処理により、合計等が合わない場合があります。

※ 「リユース量」について、2022 年度より、粗大ごみリユース（ジモティー）品の提供を行う実証事業を開始。

資料 2-3 ごみ処理施設の概要

① 焼却施設

名称	グリーンセンター東工場		グリーンセンター 南工場	グリーンセンター 臨海工場
	第一工場	第二工場		
所在地	東区石原町 1 丁 102 番地		南区御池台 5 丁 1 番 1 号	堺区築港八幡町 1 番地 70
竣工年月日	1977 年 3 月 31 日	1997 年 3 月 31 日	1973 年 3 月 31 日	2013 年 3 月 31 日
処理方式	焼却			溶融
処理能力	300t/日 (150t/日×2 炉)	460t/日 (230t/日×2 炉)	450t/日 (150t/日×3 炉)	450t/日 (225t/日×2 炉)
事業方式	－	－	－	PFI (BTO 方式)
受託業者	－	－	－	(株) 堺グリーンシステム
発電形式 発電出力	－	蒸気タービン 12,600kW ガスタービン 4,100kW 最大出力合計 16,700kW	－	蒸気タービン 13,500kW ガスエンジン 815kW×3 基 最大出力合計 15,945kW

※グリーンセンター東工場第一工場及びグリーンセンター南工場については休止中

② 破碎処理施設

名称	グリーンセンター東工場			グリーンセンター 臨海工場
	第一破碎施設	第二破碎施設		
所在地	東区石原町 1 丁 102 番地			堺区築港八幡町 1 番地 70
竣工年月日	1979 年 3 月 31 日	1997 年 3 月 31 日	2018 年 7 月 31 日	2013 年 3 月 31 日
処理方式	破碎			
処理能力	100t/日（5 時間）	50t/日（5 時間）	60t/日（5 時間）	16t/日（5 時間）
事業方式	－			PFI（BTO 方式）
受託業者	－			（株）堺グリーンシステム

※グリーンセンター東工場第一破碎施設については休止中

③ 最終処分場

名称	南部処理場		
区分	埋立処分地 (管理型)		
	旧処分地	第 1 期	第 2 期
所在地	南区畑 1344 番地		
埋立期間	1978 年 11 月～1988 年 10 月	1988 年 11 月～1992 年 9 月	1992 年 10 月～2009 年 3 月
埋立容量	403,000m ³	194,600m ³	466,100m ³
区 分	浸出水処理施設		
敷地面積	6,461m ²		
処理能力	500m ³ /日		
処理方式	長時間曝気活性汚泥法		

※ 2008 年 9 月の搬入停止後は、大阪湾広域臨海環境整備センターに全量搬入

④ 資源化施設

名称	リサイクルプラザ
所在地	中区深井畑山町 30 番地 1
竣工年月日	1995 年 7 月 31 日
処理方式	機械選別方式及び手選別方式
処理能力	30t/日 (5 時間)

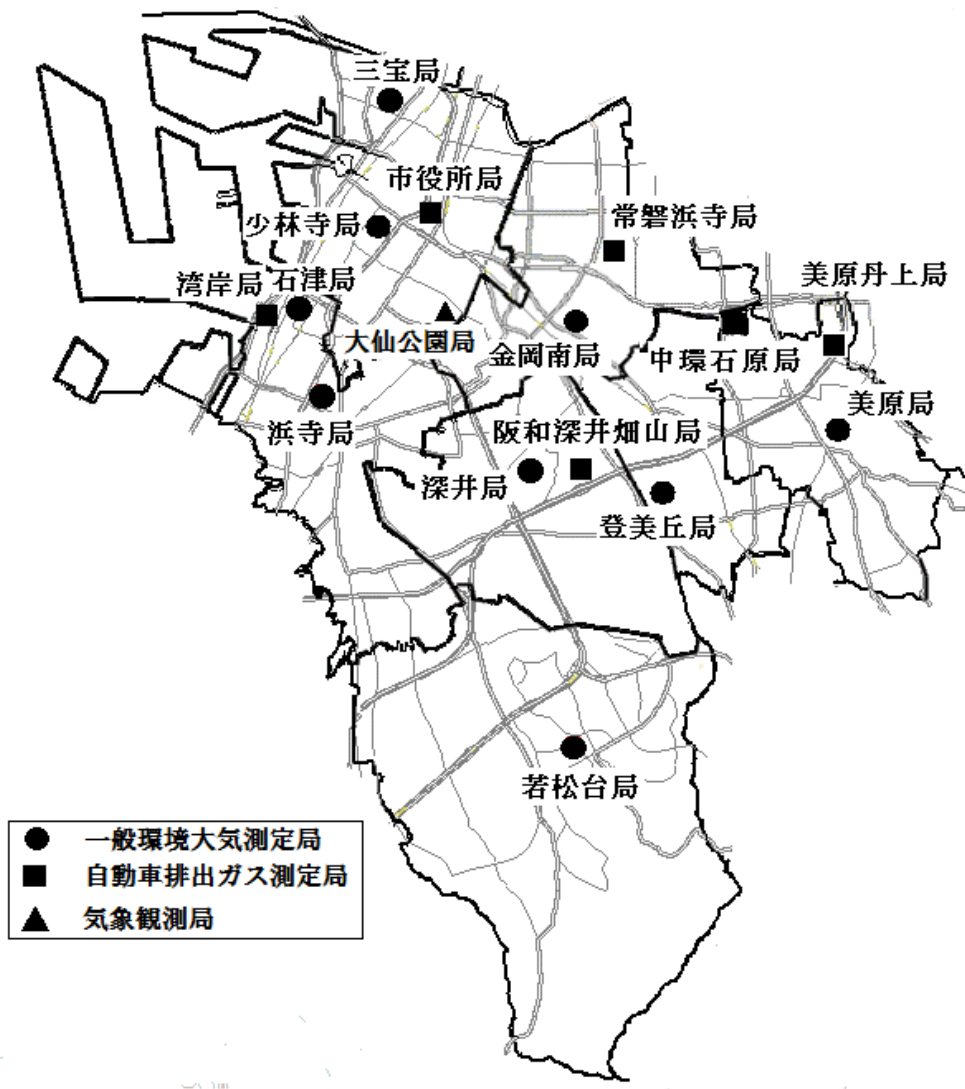
名称	貯留施設
所在地	東区石原町 1 丁 102 番地 (グリーンセンター東工場内)
竣工年月日	2009 年 9 月 24 日
貯留容積	2,204m ³

都市像③ 自然と共生した安全・安心で魅力ある快適都市 関連資料

資料 3-1 大気汚染常時監視測定局と測定項目別測定開始年

測定局名		所在地	測定項目											対象道路
			一酸化窒素	二酸化窒素	浮遊粒子状物質	光化学オキシダント	微小粒子状物質	二酸化硫黄	メタン	非メタン炭化水素	一酸化炭素	風向・風速	温度・湿度	
一般環境大気測定局	三宝局	堺区三宝町 5 丁 286 番 (三宝小学校)	1972	1973	1972	2011	1968	1980		1970				
	少林寺局	堺区少林寺町東 4 丁 1 番 1 号 (少林寺小学校)	1973	1973	1972		1968	1979		1968	1974	2005		
	石津局	西区浜寺石津町中 2 丁 3 番 28 号 (浜寺石津小学校)	1989	1974	1974		1964	2007		1972				
	浜寺局	西区浜寺船尾町西 5 丁 60 番 (浜寺中学校)	1972	1973	1971	2010	1963	1980		1963	1973			
	金岡南局	北区金岡町 1182-1 番 (金岡南小学校)	2016	2016	2016	2016	2016	2016		2016				
	深井局	中区深井水池町 3214 番 (東深井小学校)	1990	1990	1990	2012				1990				
	登美丘局	東区大美野 135 番 (登美丘西小学校)	1988	1974	1973					1972				
	若松台局	南区若松台 3 丁 34 番 1 号 (若松台中学校)	1972	1974	1972	2012	1972			1972	1984			
	美原局	美原区小平尾 390 番 (美原中学校)	2008	2008	2008					2008	2008			
自動車排出ガス測定局	市役所局	堺区南瓦町 3 番 1 号 (堺市役所)	1972	1971										府道大阪和泉泉南線
	湾岸局	西区石津西町 24 番 4 (本市管理敷地内)	1986	1986										府道大阪臨海線 阪神高速湾岸線
	常磐浜寺局	北区新金岡町 4 丁 1 番 9 号 (新金岡東小学校)	1986	2002										府道大阪高石線
	阪和深井畑山局	中区深井東町 2261 番 3 号 (本市管理敷地内)	2002	2002						2002				阪和自動車道 府道泉大津美原線
	美原丹上局	美原区丹上 329 番 1 号 (本市管理敷地内)	2004	2004		2011			2004	2004				阪和自動車道 府道泉大津美原線 南阪奈道路
	中環石原局	東区石原町 1 番 102 号 (グリーンセンター東工場内)	2012	2012		2013			2012	2012				府道大阪中央環状線
気象観測局	大仙公園局	堺区百舌鳥夕雲町 2 丁 (大仙公園内)											2008	

資料 3-2 大気汚染常時監視測定局配置図（2024 年度）



資料 3-3 主な大気汚染物質濃度（市内平均：年平均値）の経年変化

項目		1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001
一般環境大気測定局	二酸化窒素（NO ₂ ）[ppm]	0.026	0.025	0.026	0.024	0.024	0.025	0.025	0.027	0.027	0.028	0.026	0.028	0.026	0.027	0.027	0.028	0.028	0.026	0.026	0.024	0.025	0.024
	二酸化硫黄（SO ₂ ）[ppm]	0.016	0.008	0.009	0.008	0.009	0.008	0.009	0.010	0.010	0.010	0.010	0.009	0.008	0.008	0.008	0.008	0.008	0.007	0.006	0.006	0.008	0.008
	光化学オキシダント（Ox）[ppm]	0.024	0.023	0.025	0.022	0.020	0.025	0.023	0.021	0.023	0.024	0.029	0.024	0.028	0.028	0.030	0.026	0.025	0.025	0.031	0.031	0.031	0.032
	浮遊粒子状物質（SPM）[mg/m ³]	0.048	0.046	0.045	0.040	0.045	0.040	0.046	0.048	0.044	0.047	0.048	0.047	0.045	0.047	0.046	0.044	0.046	0.042	0.040	0.035	0.039	0.035
ガス自動車排出局	二酸化窒素（NO ₂ ）[ppm]	0.038	0.039	0.039	0.036	0.035	0.037	0.036	0.037	0.040	0.038	0.038	0.038	0.035	0.036	0.035	0.035	0.036	0.035	0.034	0.032	0.034	0.033
	一酸化炭素（CO）[ppm]	2.0	1.8	1.9	1.7	1.9	1.8	1.7	1.8	1.7	1.6	1.5	1.4	1.1	1.1	1.1	1.0	1.1	1.1	1.1	1.0	1.0	0.9
	浮遊粒子状物質（SPM）[mg/m ³]	—	—	—	—	—	—	—	—	0.066	0.063	0.060	0.059	0.054	0.054	0.053	0.052	0.054	0.049	0.045	0.040	0.047	0.041

項目		2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	二酸化窒素（NO ₂ ）[ppm]	0.023	0.024	0.024	0.022	0.023	0.020	0.020	0.018	0.017	0.017	0.017	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015	0.014	0.013	0.012	0.012	0.012	0.011	0.010
	二酸化硫黄（SO ₂ ）[ppm]	0.007	0.007	0.007	0.007	0.007	0.007	0.007	0.006	0.007	0.006	0.006	0.006	0.006	0.006	0.005	0.005	0.004	0.003	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001
	光化学オキシダント（Ox）[ppm]	0.030	0.032	0.031	0.031	0.030	0.034	0.031	0.035	0.034	0.030	0.032	0.033	0.033	0.034	0.035	0.035	0.032	0.033	0.034	0.035	0.034	0.033	0.036
	浮遊粒子状物質（SPM）[mg/m ³]	0.032	0.031	0.028	0.030	0.031	0.028	0.026	0.024	0.023	0.023	0.022	0.023	0.022	0.021	0.019	0.018	0.018	0.016	0.016	0.014	0.015	0.015	0.015
	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）[μg/m ³]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16.9	17.6	16.9	15.0	14.5	13.4	13.4	12.9	11.6	11.9	10.2	11.1	11.1	10.4
自動車排出ガス測定局	二酸化窒素（NO ₂ ）[ppm]	0.031	0.031	0.032	0.031	0.030	0.027	0.027	0.027	0.026	0.025	0.024	0.024	0.022	0.022	0.021	0.021	0.020	0.019	0.017	0.017	0.017	0.015	0.014
	一酸化炭素（CO）[ppm]	0.9	0.8	0.8	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.5	0.5	0.4	0.5	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3
	浮遊粒子状物質（SPM）[mg/m ³]	0.039	0.037	0.035	0.036	0.035	0.032	0.029	0.027	0.026	0.025	0.025	0.025	0.023	0.023	0.019	0.019	0.019	0.016	0.017	0.015	0.016	0.016	0.015
	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）[μg/m ³]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	18.1	21.2	18.4	15.2	14.4	12.9	13.0	12.4	11.1	10.9	9.1	9.6	9.5	9.3

資料 3-4 大気汚染物質濃度の推移（測定局別：年平均値）

※（ ）は年間測定時間が6,000時間未満（PM_{2.5}においては250日未満）であり、有効測定局に該当しないことを示しています。

※金岡局の測定については、2016年8月から金岡南局に移行しています。

※光化学オキシダントについては、昼間（5時から20時まで）の年平均値

① 二酸化窒素（NO₂）

（単位：ppm）

測定局		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	0.019	0.021	0.020	0.019	0.017	0.016	0.016	0.016	0.015	0.014
	少林寺	0.019	0.017	0.017	0.016	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013	0.012
	石 津	0.018	0.017	0.017	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015	0.014	0.013
	浜 寺	0.016	0.015	0.016	0.016	0.014	0.013	0.013	0.013	0.012	0.011
	金 岡	0.014	(0.015)	－	－	－	－	－	－	－	－
	金岡南	－	(0.013)	0.015	0.014	0.013	0.011	0.011	0.011	0.011	0.010
	深 井	0.015	0.014	0.014	0.014	0.012	0.011	0.011	0.011	0.011	0.010
	登美丘	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009	0.009	0.010	0.009	0.009
	若松台	0.009	0.009	0.008	0.008	0.008	0.007	0.006	0.007	0.006	0.006
	美 原	0.015	0.014	0.014	0.013	0.012	0.011	0.011	0.011	0.010	0.009
	平 均	0.015	0.015	0.015	0.014	0.013	0.012	0.012	0.012	0.011	0.010
自動車排出ガス測定局	市役所	0.023	0.021	0.022	0.020	0.019	(0.021)	0.017	0.017	0.015	0.014
	湾 岸	0.025	0.025	0.024	0.023	0.021	0.020	0.019	0.019	0.018	0.017
	常磐浜寺	0.018	0.017	0.018	0.018	0.017	0.016	0.015	0.015	0.014	0.013
	阪和深井畑山	0.019	0.018	0.018	0.018	0.016	0.015	0.014	0.014	0.013	0.013
	美原丹上	0.022	0.021	0.020	0.019	0.018	0.016	0.016	0.016	0.014	0.013
	中環石原	0.027	0.026	0.024	0.024	0.022	0.019	0.019	0.019	0.017	0.016
	平 均	0.022	0.021	0.021	0.020	0.019	0.017	0.017	0.017	0.015	0.014

② 二酸化硫黄（SO₂）

（単位：ppm）

測定局		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	0.006	0.006	0.006	0.005	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
	少林寺	0.006	0.006	0.003	0.003	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002
	石 津	0.007	0.006	0.007	0.005	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
	浜 寺	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001
	金 岡	0.005	(0.006)	－	－	－	－	－	－	－	－
	金岡南	－	(0.004)	0.005	0.005	0.004	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001
	若松台	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	平 均	0.006	0.005	0.005	0.004	0.003	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001

③ 一酸化窒素(NO)

(単位 : ppm)

測定局	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003
	少林寺	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.001
	石 津	0.004	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002
	浜 寺	0.003	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002
	金 岡	0.002	(0.001)	—	—	—	—	—	—	—
	金岡南	—	(0.003)	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
	深 井	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001
	登美丘	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	若松台	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	0.000
	美 原	0.003	0.002	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
	平 均	0.003	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001
自動車排出ガス測定局	市役所	0.007	0.006	0.006	0.006	0.007	(0.006)	0.004	0.004	0.003
	湾 岸	0.008	0.009	0.009	0.008	0.008	0.006	0.005	0.005	0.005
	常磐浜寺	0.004	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	0.002
	阪和深井畑山	0.009	0.008	0.008	0.007	0.006	0.005	0.005	0.004	0.003
	美原丹上	0.013	0.012	0.011	0.010	0.010	0.008	0.007	0.008	0.005
	中環石原	0.026	0.025	0.020	0.021	0.018	0.014	0.013	0.013	0.010
	平 均	0.011	0.011	0.010	0.009	0.009	0.007	0.006	0.006	0.005

④ 一酸化炭素 (CO)

(単位 : ppm)

測定局	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
自動車排出ガス測定局	美原丹上	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2
	中環石原	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
	平 均	0.4	0.4	0.3	0.3	0.3	0.2	0.2	0.2	0.3

⑤ 光化学オキシダント (Ox)

(単位 : ppm)

測定局	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	0.029	0.030	0.030	0.028	0.030	0.030	0.032	0.031	0.035
	少林寺	0.032	0.031	0.031	0.028	0.032	0.033	0.034	0.034	0.035
	石 津	0.032	0.032	0.033	0.030	0.030	0.031	0.033	0.032	0.034
	浜 寺	0.034	0.034	0.036	0.032	0.034	0.035	0.037	0.035	0.036
	金 岡	0.036	(0.045)	—	—	—	—	—	—	—
	金岡南	—	(0.029)	0.036	0.033	0.034	0.035	0.037	0.035	0.037
	深 井	0.035	0.036	0.036	0.034	0.035	0.036	0.037	0.036	0.037
	登美丘	0.038	0.037	0.038	0.034	0.036	0.037	0.038	0.036	0.038
	若松台	0.039	0.039	0.039	0.037	0.037	0.038	0.038	0.037	0.039
	美 原	0.033	0.033	0.035	0.032	0.033	0.035	0.031	0.029	0.036
	平 均	0.034	0.035	0.035	0.032	0.033	0.034	0.035	0.034	0.036

⑥ 炭化水素（HC）

（単位：ppmC）

⑤ 大気汚染物質 (ppm)												
測定局			2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
メタン	一般環境大気測定局	三 宝	1.95	1.97	1.97	1.97	1.99	1.98	2.01	2.03	2.04	2.05
		少林寺	1.94	1.95	1.96	1.97	1.98	2.00	2.01	2.02	2.02	2.02
		石 津	1.94	1.96	1.96	1.96	1.98	1.97	2.00	2.01	2.03	2.03
		浜 寺	1.95	1.96	1.96	1.96	1.98	1.97	2.00	2.02	2.03	2.03
		金 岡	1.95	(1.92)	－	－	－	－	－	－	－	－
		金岡南	－	(1.96)	1.95	1.95	1.96	1.96	1.99	2.00	2.01	2.01
		平 均	1.95	1.96	1.96	1.96	1.98	1.98	2.00	2.01	2.03	2.03
非メタン炭化水素	一般環境大気測定局	三 宝	0.15	0.13	0.10	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09	0.09
		少林寺	0.18	0.17	0.17	0.19	0.17	0.17	0.15	0.16	0.16	0.15
		石 津	0.17	0.17	0.19	0.19	0.18	0.16	0.16	0.17	0.18	0.16
		浜 寺	0.18	0.18	0.18	0.17	0.17	0.23	0.18	0.16	0.16	0.14
		金 岡	0.19	(0.17)	－	－	－	－	－	－	－	－
		金岡南	－	(0.21)	0.20	0.20	0.18	0.16	0.19	0.27	0.17	0.16
		平 均	0.17	0.17	0.17	0.17	0.16	0.16	0.15	0.17	0.15	0.14
全炭化水素	一般環境大気測定局	三 宝	2.10	2.09	2.07	2.07	2.08	2.09	2.10	2.12	2.13	2.14
		少林寺	2.12	2.12	2.14	2.16	2.15	2.16	2.16	2.17	2.18	2.17
		石 津	2.10	2.13	2.15	2.15	2.15	2.15	2.16	2.18	2.21	2.19
		浜 寺	2.13	2.14	2.14	2.14	2.15	2.22	2.18	2.17	2.19	2.17
		金 岡	2.14	(2.09)	－	－	－	－	－	－	－	－
		金岡南	－	(2.18)	2.15	2.14	2.15	2.13	2.17	2.27	2.18	2.17
		平 均	2.12	2.12	2.13	2.13	2.14	2.15	2.15	2.18	2.18	2.17

※ 表中の数字は、メタン換算値

⑦ 浮遊粒子状物質 (SPM)

(単位 : mg/m³)

測定局	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	0.027	0.025	0.020	0.019	0.018	0.018	0.017	0.017	0.017
	少林寺	0.020	0.018	0.018	0.018	0.015	0.016	0.013	0.014	0.014
	石 津	0.022	0.019	0.020	0.020	0.016	0.015	0.013	0.014	0.015
	浜 寺	0.023	0.022	0.019	0.019	0.016	0.017	0.015	0.016	0.016
	金 岡	0.021	(0.022)	－	－	－	－	－	－	－
	金岡南	－	(0.015)	0.018	0.018	0.016	0.016	0.014	0.015	0.014
	深 井	0.019	0.018	0.018	0.018	0.016	0.015	0.014	0.014	0.013
	登美丘	0.019	0.017	0.019	0.018	0.016	0.015	0.015	0.015	0.015
	若松台	0.018	0.017	0.017	0.017	0.015	0.015	0.014	0.013	0.013
	美 原	0.020	0.018	0.019	0.019	0.016	0.016	0.015	0.016	0.015
	平 均	0.021	0.019	0.018	0.018	0.016	0.016	0.014	0.015	0.015
自動車排出力大気測定局	市役所	0.024	0.019	0.018	0.017	0.016	(0.014)	0.014	0.015	0.014
	湾 岸	0.024	0.019	0.021	0.020	0.017	0.017	0.016	0.017	0.016
	常磐浜寺	0.021	0.018	0.018	0.019	0.016	0.016	0.015	0.016	0.015
	阪和深井畑山	0.025	0.018	0.018	0.018	0.016	0.016	0.015	0.014	0.013
	美原丹上	0.021	0.019	0.019	0.019	0.017	0.017	0.015	0.016	0.015
	中環石原	0.021	0.019	0.019	0.019	0.016	0.017	0.015	0.016	0.016
	平 均	0.023	0.019	0.019	0.019	0.016	0.017	0.015	0.016	0.015

⑧ 微小粒子状物質 (PM_{2.5})

(単位 : µg/m³)

測定局	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
一般環境大気測定局	三 宝	16.6	15.7	16.3	15.0	13.6	13.2	10.8	11.5	11.0
	浜 寺	14.7	13.4	13.6	(13.5)	11.7	12.2	11.8	13.1	13.8
	金 岡	13.1	(13.9)	－	－	－	－	－	－	－
	金岡南	－	(10.6)	12.5	11.7	11.1	11.2	9.3	11.1	10.8
	深 井	14.8	12.7	13.2	13.9	12.0	12.2	10.1	10.0	10.2
	若松台	13.4	11.7	11.5	11.1	9.8	10.9	9.1	9.9	9.5
	平 均	14.5	13.4	13.4	12.9	11.6	11.9	10.2	11.1	10.4
自動車排出力大気測定局	美原丹上	15.6	14.0	13.7	13.1	11.8	11.6	9.0	9.2	8.6
	中環石原	13.2	11.9	12.3	11.7	10.3	10.2	9.2	10.0	10.3
	平 均	14.4	12.9	13.0	12.4	11.1	10.9	9.1	9.6	9.3

資料 3-5 大気環境基準等への適合状況（2024 年度）

① 二酸化窒素（NO₂）

測定局		有効 測定 日数	年平均値	日平均値が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下の 日数とその割合		日平均値が0.06ppm を超えた日数とその割 合		日平均値の 年間 98%値	98%値評価による 日 平 均 値 が 0.06ppm を超えた 日数 ^{※1}	環境基準の適 否 ^{※2}
		日	ppm	日	%	日	%	ppm	日	適○否×
一般環境大気測定局	三 宝	365	0.014	0	0.0	0	0.0	0.031	0	○
	少林寺	345	0.012	0	0.0	0	0.0	0.027	0	○
	石 津	364	0.013	0	0.0	0	0.0	0.029	0	○
	浜 寺	365	0.011	0	0.0	0	0.0	0.026	0	○
	金岡南	365	0.010	0	0.0	0	0.0	0.022	0	○
	深 井	365	0.010	0	0.0	0	0.0	0.024	0	○
	登美丘	365	0.009	0	0.0	0	0.0	0.019	0	○
	若松台	364	0.006	0	0.0	0	0.0	0.013	0	○
	美 原	365	0.009	0	0.0	0	0.0	0.020	0	○
自動車排出ガス測定局	市役所	364	0.014	0	0.0	0	0.0	0.027	0	○
	湾 岸	365	0.017	0	0.0	0	0.0	0.034	0	○
	常磐浜寺	364	0.013	0	0.0	0	0.0	0.027	0	○
	阪和深井畑山	363	0.013	0	0.0	0	0.0	0.026	0	○
	美原丹上	365	0.013	0	0.0	0	0.0	0.025	0	○
	中環石原	365	0.016	1	0.3	0	0.0	0.031	0	○

※1 「98%値評価による日平均値が 0.06ppm を超えた日数」とは、1 年間の日平均値のうち低い方から 98%の範囲にあって、かつ、0.06ppm を超えた日数

※2 「環境基準の適否」の適合は、98%値評価による日平均値が 0.06ppm を超えた日数が 0 であることをさします。

② 二酸化硫黄（SO₂）

測定局		有効 測定 日数	年平均値	1 時間値が 0.10ppm を 超えた時間数 とその割合		日平均値が 0.04ppm を 超えた日数 とその割合		日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.04ppm を 超えた日が 2 日以上連続した ことの有無	長期的評価に よる日平均値が 0.04ppm を 超えた日数 ^{※1}	長期的評価に よる環境基準 の適否 ^{※2}
		日	ppm	時間	%	日	%	ppm	有・無	日	適○否×
一般環境大気測定局	三 宝	365	0.001	0	0.0	0	0.0	0.003	無	0	○
	少林寺	365	0.002	2	0.0	0	0.0	0.003	無	0	○
	石 津	365	0.001	0	0.0	0	0.0	0.003	無	0	○
	浜 寺	365	0.001	0	0.0	0	0.0	0.003	無	0	○
	金岡南	365	0.001	0	0.0	0	0.0	0.003	無	0	○
	若松台	365	0.001	0	0.0	0	0.0	0.001	無	0	○

※1 「長期的評価による日平均値が 0.04ppm を超えた日数」とは、日平均値の高い方から 2%範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち 0.04ppm を超えた日数。ただし、高い方から 2%範囲の中に 0.04ppm を超えた日が 2 日以上連続した場合、この日数は除外せず超えた日数に加えます。

※2 「長期的評価による環境基準の適否」の適合は、長期的評価による日平均値が 0.04ppm を超えた日数が 0 であることをさします。

③ 一酸化炭素（CO）

測定局		有効 測定 日数	年平均値	日平均値の 最高値	8 時間平均値が 20ppm を 超えた回数とその割合		日平均値が 10ppm を超 えた日数とその割合		日平均値の 2%除外値	環境基準の適否 [※]
		日	ppm	ppm	回	%	日	%	ppm	適○否×
自動車排出ガス測定局	美原丹上	359	0.2	0.9	0	0.0	0	0.0	0.5	○
	中環石原	365	0.3	1.0	0	0.0	0	0.0	0.5	○

※ 「環境基準の適否」の適合は、日平均値が 10ppm を超えた日数が 0 で、かつ、8 時間平均値が 20ppm を超えた回数が 0 であることをさします。

④ 光化学オキシダント (Ox)

測定局		昼間 測定 日数※1	昼間 測定 時間	昼間の 1時間値の 年平均値	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた日数 と時間数		昼間の1時間値が 0.12ppm以上の日数と 時間数		昼間の1時間 値の最高値	環境基準の適否※2
		日	時間	ppm	日	時間	日	時間	ppm	適○否×
一般環境大気測定局	三 宝	365	5404	0.035	76	307	0	0	0.096	×
	少林寺	365	5430	0.035	78	324	0	0	0.098	×
	石 津	365	5425	0.034	77	291	0	0	0.096	×
	浜 寺	365	5438	0.036	88	383	0	0	0.094	×
	金岡南	363	5406	0.037	99	440	0	0	0.114	×
	深 井	365	5441	0.037	93	447	0	0	0.107	×
	登美丘	365	5409	0.038	100	533	0	0	0.116	×
	若松台	365	5435	0.039	114	601	0	0	0.112	×
	美 原	365	5446	0.036	96	499	1	1	0.124	×

※1 昼間とは、5時から20時までの時間帯をさします。

※2 「環境基準の適否」の適否は、1時間値が0.06ppmを超えた時間数が0であることをさします。

⑤ 浮遊粒子状物質 (SPM)

測定局		有効 測定 日数	年平均値	1時間値が 0.20mg/m ³ を 超えた時間数と その割合		日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日数と その割合		日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日が 2日以上連続した ことの有無	長期的評価に よる日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日数※1	長期的評価 による環境 基準の適否※2
		日	mg/m ³	時間	%	日	%	mg/m ³	有・無	日	適○否×
一般環境大気測定局	三 宝	363	0.017	0	0.0	1	0.3	0.042	無	0	○
	少林寺	363	0.014	0	0.0	1	0.3	0.035	無	0	○
	石 津	363	0.016	0	0.0	1	0.3	0.039	無	0	○
	浜 寺	363	0.016	0	0.0	1	0.3	0.041	無	0	○
	金岡南	361	0.014	0	0.0	0	0.0	0.035	無	0	○
	深 井	363	0.013	0	0.0	1	0.3	0.033	無	0	○
	登美丘	363	0.015	0	0.0	1	0.3	0.036	無	0	○
	若松台	361	0.013	0	0.0	0	0.0	0.031	無	0	○
	美 原	363	0.015	0	0.0	0	0.0	0.035	無	0	○
自動車排ガス測定局	市役所	362	0.014	0	0.0	0	0.0	0.034	無	0	○
	湾 岸	363	0.016	0	0.0	1	0.3	0.045	無	0	○
	常磐浜寺	362	0.015	0	0.0	0	0.0	0.039	無	0	○
	阪和深井畑山	363	0.013	0	0.0	0	0.0	0.037	無	0	○
	美原丹上	363	0.015	0	0.0	0	0.0	0.036	無	0	○
	中環石原	363	0.016	0	0.0	1	0.3	0.038	無	0	○

※1 「長期的評価による日平均値が0.10mg/m³を超えた日数」とは、日平均値の高い方から2%範囲の日平均値を除外した後の日平均値のうち0.10mg/m³を超えた日数。ただし、高い方から2%範囲の中に0.10mg/m³を超えた日が2日以上連続した場合、この日数は除外せず超えた日数に加えます。

※2 「長期的評価による環境基準の適否」の適否は、長期的評価による日平均値が0.10mg/m³を超えた日数が0であることをさします。

⑥ 微小粒子状物質 (PM_{2.5})

測定局		有効測定 日数	年平均値	日平均値の 年間 98%値※1	日平均値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を 超えた日数とその割合		日平均値の最高値	環境基準の適否	
		日	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	日	%	$\mu\text{g}/\text{m}^3$	長期基準※2	短期基準※3
一般環境 大気測定局	三 宝	363	10.7	28.7	3	0.8	51.3	○	○
	浜 寺	357	12.8	29.3	3	0.8	57.3	○	○
	金岡南	363	10.8	26.6	3	0.8	52.2	○	○
	深 井	363	9.1	25.1	2	0.6	48.0	○	○
	若松台	363	8.3	22.6	2	0.6	45.8	○	○
ガス自動車 排出局	美原丹上	363	8.5	23.9	2	0.6	46.5	○	○
	中環石原	363	10.2	26.8	2	0.6	49.6	○	○

※1 「日平均値の年間 98%値」とは、年間にわたる日平均値（有効測定日分）のうち測定値の低い方から 98%に相当する値

※2 長期基準の適否は、年平均値が 15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であることをさします。

※3 短期基準の適否は、日平均値の年間 98%値が 35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であることをさします。

⑦ 非メタン炭化水素 (NMHC)

測定局		6 時～9 時の 年平均値	6 時～9 時の 測定日数	6 時～9 時の 3 時間平均値					
				最高値	最低値	0.20ppmC を超えた日数と その割合		0.31ppmC を超えた日数と その割合	
		ppmC	日	ppmC	ppmC	日	%	日	%
一般環境 大気測定局	三 宝	0.09	361	0.36	0.00	21	5.8	2	0.6
	少林寺	0.15	362	0.42	0.02	67	18.5	9	2.5
	石 津	0.18	364	0.50	0.02	113	31.0	27	7.4
	浜 寺	0.15	360	0.54	0.01	75	20.8	15	4.2
	金岡南	0.16	365	0.59	0.01	94	25.8	18	4.9

※ 表中の値は、メタン換算値

※ 指針値「光化学オキシダント生成防止のための濃度レベルは、午前 6 時から午前 9 時までの非メタン炭化水素濃度を 0.20ppmC から 0.31ppmC の範囲以下とすべきである」1976.8 中央公害審議会

資料 3-6 光化学スモッグ発令状況

発令状況等	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
予報（回）	9	6	1	7	5	1	2	1	4	5
注意報（回）	7	1	1	4	4	1	1	1	3	2
被害の訴え（人）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 予報・注意報の発令基準は次のとおりです。

予報：当該地域の測定点のうち 1 地点以上のオキシダント濃度が 0.08ppm 以上である大気の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて注意報の発令に至ると認めるとき

注意報：当該地域の測定点のうち 1 地点以上のオキシダント濃度が 0.12ppm 以上である大気の状態になった場合で、かつ、気象条件からみて当該大気の状態が継続すると認めるとき

資料 3-7 大気環境中のアスベスト濃度測定結果（2024 年度）

（単位：本/L）

調査場所	総繊維数濃度				
	春季	夏季	秋季	冬季	年平均
三宝局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
少林寺局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
石津局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
浜寺局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
常磐浜寺局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
深井局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
登美丘局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
若松台局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
美原局	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056
平均	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056	<0.056

※ 調査日は次のとおりです。

春季：2024 年 5 月 7 日～9 日

夏季：2024 年 8 月 6 日～8 日

秋季：2024 年 11 月 5 日～7 日

冬季：2025 年 2 月 4 日～6 日

※ 測定方法は、位相差顕微鏡法によります。

資料 3-8 大気環境中のアスベスト濃度（市内平均：年平均値）の推移

（単位：本/L）

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
アスベスト濃度 （総繊維数濃度）	0.16	0.26	0.29	0.073	0.13	0.064	0.056	0.081	<0.056	<0.056

資料 3-9 大気汚染防止法に規定するばい煙発生施設の設置状況（2024 年度末現在）

(単位：件)

区分	施設の種類																				施設数合計	工場・事業場数	
	ボイラー	ガス発生炉・加熱炉	ばい焼炉・焼結炉	溶鉱炉・転炉	金属溶解炉	金属加熱炉	石油等加熱炉	触媒再生炉・燃焼炉	焼成炉・熔融炉	反応炉・直火炉	乾燥炉	電気炉	廃棄物焼却炉	塩素・塩化水素等反応施設	弗酸製造用凝縮施設等	鉛二次精錬用溶解炉	鉛系顔料製造用溶解炉	コークス炉	ガスタービン	ディーゼル機関			ガス機関
工 場	302	3	2	0	44	212	37	7	36	7	75	5	7	0	17	1	0	0	20	50	11	836	160
事業場	276	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	55	171	31	546	213
計	578	3	2	0	44	212	37	7	36	7	75	5	20	0	17	1	0	0	75	221	42	1,382	373

※ 大気汚染防止法第 27 条に基づく届出を含みます。

資料 3-10 大気汚染防止法に規定する粉じん発生施設の設置状況（2024 年度末現在）

(単位：件)

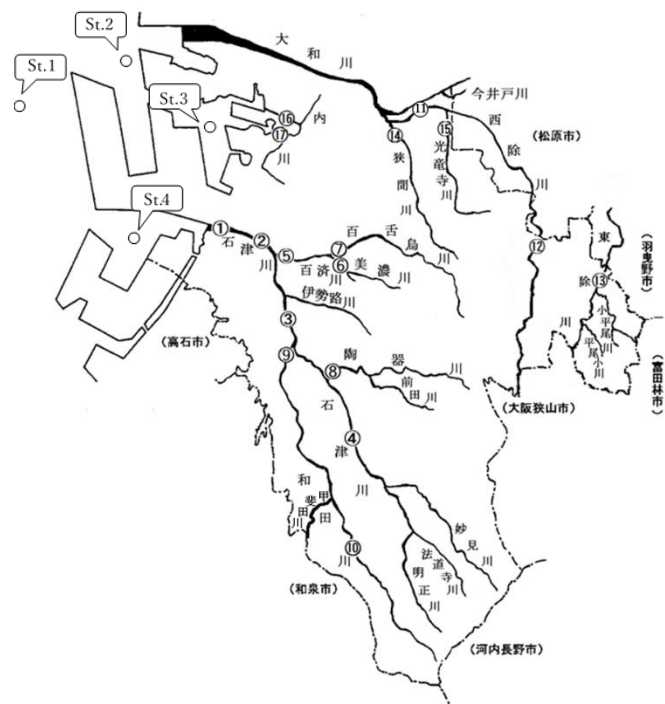
区分	一般粉じん発生施設の種類					施設数合計	工場・事業場数
	コークス炉	鉱物又は土石の堆積場	ベルトコンベア及びバケットコンベア	破碎機及び摩砕機	ふるい		
工場	0	10	82	11	5	108	19
事業場	0	1	24	1	1	27	6
計	0	11	106	12	6	135	25

※ 特定粉じん発生施設は堺市内にありません。

資料 3-11 大気汚染防止法に規定する水銀排出施設の設置状況（2024 年度末現在）

施設の種類																												
区分	1 小型石炭混焼ボイラー			2 石炭燃焼ボイラー	石炭専焼ボイラー（石炭火力発電所）				3 一次施設	一次施設 工業金		4 一次施設	一次施設 亜鉛		5 二次施設（銅、鉛又は亜鉛）	二次施設 銅			6 二次施設 工業金	7 セメントの製造の用に供する焼成炉	8 廃棄物焼却炉	廃棄物焼却炉（一般廃棄物）				9 水銀回収施設	施設 数 合 計	工場 事 業 場 数
	小型石炭混焼ボイラー（産業用石炭燃焼ボイラー）	小型石炭混焼ボイラー（石炭火力発電所）	小型石炭混焼ボイラー		大型石炭混焼ボイラー（産業用石炭燃焼ボイラー）	大型石炭混焼ボイラー（石炭火力発電所）	石炭専焼ボイラー（産業用石炭燃焼ボイラー）	石炭専焼ボイラー（石炭火力発電所）		一次施設 銅	一次施設 鉛		二次施設 鉛	二次施設 亜鉛		二次施設 銅	二次施設 鉛	二次施設 亜鉛				廃棄物焼却炉（産業廃棄物）	廃棄物焼却炉（下水汚泥）					
工場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	7	0	7	0	0	12	7	
事業場	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	9	4	0	0	13	6	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	20	9	11	0	0	25	13	

資料 3-12 水質調査地点



河川水質調査地点				
水系	番号	河川名	測定地点	
石津川	1	石津川	石津川橋	○
	2	石津川	神石橋	△
	3	石津川	毛穴大橋	●
	4	石津川	新川橋	●
	5	百済川	高入橋	●
	6	百済川	石長橋	△
	7	百舌鳥川	北条橋	●
	8	陶器川	百年橋	●
	9	和田川	小野々井橋	○
	10	和田川	檜尾橋	△
大和川	11	西除川	大和川合流直前	○
	12	西除川	西除橋	△
	13	東除川	新大阪橋	△
	14	狭間川	狭間橋	●
	15	光竜寺川	樋分橋	△
その他	16	内川放水路	古川橋	●
	17	内川	豎川橋	●

海域水質調査地点				
測定地点			測定点の位置	
			北緯	東経
St.1	堺 7-3 区沖	●	34°35'50"	135°23'19"
St.2	堺 2 区前	△	34°36'06"	135°24'57"
St.3	南泊地	△	34°35'03"	135°26'45"
St.4	浜寺泊地	△	34°33'12"	135°25'15"

※ 測定地点の○印は環境基準点、●印は準基準点、△印は補助測定点を示す。

資料 3-13 河川の水質調査結果（健康項目）（2024 年度）

項目	調査地点数	環境基準超過地点数	環境基準
カドミウム	7	－	0.003 mg/L 以下
全シアン	7	－	検出されないこと
鉛	7	－	0.01 mg/L 以下
六価クロム	7	－	0.02 mg/L 以下
砒素	7	－	0.01 mg/L 以下
総水銀	7	－	0.0005 mg/L 以下
アルキル水銀 ^{※1}	－	－	検出されないこと
PCB	7	－	検出されないこと
ジクロロメタン	17	－	0.02 mg/L 以下
四塩化炭素	17	－	0.002 mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	17	－	0.004 mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	17	－	0.1 mg/L 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	17	－	0.04 mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	17	－	1 mg/L 以下
1,1,2-トリクロロエタン	17	－	0.006 mg/L 以下
トリクロロエチレン	17	－	0.01 mg/L 以下
テトラクロロエチレン	17	－	0.01 mg/L 以下
1,3-ジクロロプロペン	17	－	0.002 mg/L 以下
チウラム	7	－	0.006 mg/L 以下
シマジン	7	－	0.003 mg/L 以下
チオベンカルブ	7	－	0.02 mg/L 以下
ベンゼン	17	－	0.01 mg/L 以下
セレン	7	－	0.01 mg/L 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	11	－	10 mg/L 以下
ふっ素 ^{※2}	8	－	0.8 mg/L 以下
ほう素 ^{※2}	8	－	1 mg/L 以下
1,4-ジオキサン	7	－	0.05 mg/L 以下

※1 総水銀が検出された場合のみ分析を行います。

※2 ふっ素及びほう素の環境基準は、海水の影響がある水域には適用されません。

資料 3-14 河川の水質調査結果（生活環境項目）（2024 年度）

地点番号	水質調査地点		分類	pH (－)			DO (mg/L)				BOD (mg/L)					
	河川名	地点名		最小～最大	m	n	最小～最大	平均値	m	n	最小～最大	平均値	m	n	75%値	適否
1	石津川	石津川橋	環境基準点	7.2～8.5	0	24	4.9～11	8.4	1	12	0.6～2.4	1.6	0	12	2.2	○
2	石津川	神石橋	補助測定点	7.5～8.7	1	8	9.2～10	9.6	0	4	1.1～5.5	2.5	1	4	1.8	－
3	石津川	毛穴大橋	準基準点	7.1～8.5	0	8	8.1～9.1	8.5	0	4	1.1～5.0	2.5	1	4	2.2	－
4	石津川	新川橋	準基準点	7.9～9.1	1	8	9.7～14	11	0	4	1.0～2.1	1.7	0	4	2.0	－
5	百済川	高入橋	準基準点	7.8～9.3	－	8	11～14	12	－	4	2.3～3.1	2.7	－	4	2.7	－
6	百済川	石長橋	補助測定点	7.5～9.3	－	8	7.2～13	10	－	4	1.5～2.8	2.4	－	4	2.7	－
7	百舌鳥川	北条橋	準基準点	7.7～8.8	－	8	6.2～10	8.3	－	4	2.5～4.3	3.4	－	4	3.5	－
8	陶器川	百年橋	準基準点	7.8～9.0	－	8	9.2～14	11	－	4	0.5～2.9	1.9	－	4	2.2	－
9	和田川	小野々井橋	環境基準点	7.1～9.1	5	24	10～15	12	0	12	1.1～3.0	1.8	0	12	2.2	○
10	和田川	檜尾橋	補助測定点	8.0～9.2	3	8	9.9～13	11	0	4	1.1～1.6	1.3	0	4	1.4	－
11	西除川	大和川合流直前	環境基準点	7.1～7.9	0	24	8.4～13	10	0	12	1.0～3.2	1.8	0	12	2.4	○
12	西除川	西除橋	補助測定点	6.9～8.7	2	8	10～15	12	0	4	1.5～3.4	2.2	0	4	2.3	－
13	東除川	新大阪橋	補助測定点	7.1～8.6	1	8	9.4～11	10	0	4	1.1～1.8	1.4	0	4	1.6	－
14	狭間川	狭間橋	準基準点	7.4～8.2	－	8	9.9～15	12	－	4	0.9～1.7	1.3	－	4	1.4	－
15	光竜寺川	樋分橋	補助測定点	7.0～9.5	－	8	9.4～13	11	－	4	2.2～8.0	3.8	－	4	2.7	－
16	内川放水路	古川橋	準基準点	6.9～8.4	－	8	5.3～13	8.9	－	4	0.7～6.2	2.9	－	4	2.4	－
17	内川	豎川橋	準基準点	6.8～8.8	－	8	6.0～14	9.9	－	4	2.0～10	5.0	－	4	4.6	－

※1 m：環境基準不適合回数、n：総測定回数 ※2 BOD の適否欄は、環境基準点における BOD の環境基準の適合状況を示す。

資料 3-15 河川の BOD 推移（年平均値）

① 大和川水系

(単位:mg/L)

河川・地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
西除川	大和川合流直前	2.1	2.3	2.5	2.7	2.5	2.7	2.5	1.8	1.8	1.8
光竜寺川	樋分橋	5.0	4.7	4.1	5.4	4.9	4.2	4.5	5.2	3.7	3.8
狭間川	狭間橋	1.9	1.6	2.9	2.6	2.2	1.8	2.4	1.5	3.3	1.3
東除川	新大阪橋	1.1	1.3	1.9	1.9	2.0	1.4	1.6	1.1	1.2	1.4
西除川	西除橋	3.1	3.4	3.2	4.4	3.6	3.6	3.9	4.0	2.8	2.2

② 石津川水系

(単位:mg/L)

河川・地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
石津川	新川橋	2.2	3.0	3.2	2.5	2.6	2.3	2.3	2.3	1.5	1.7
石津川	毛穴大橋	5.8	5.1	4.8	4.1	5.5	4.2	3.8	3.9	1.9	2.5
石津川	神石橋	4.8	4.4	4.3	3.4	4.0	3.3	3.7	3.1	1.8	2.5
石津川	石津川橋	1.9	2.1	2.5	1.9	2.0	1.4	1.7	1.5	1.4	1.6
百舌鳥川	北条橋	3.6	3.4	5.0	3.7	4.5	3.2	3.4	4.2	4.4	3.4
百済川	石長橋	4.6	4.3	5.6	4.2	8.1	6.4	3.5	2.6	3.8	2.4
百済川	高入橋	3.8	3.7	4.4	3.9	4.9	3.2	3.0	3.9	2.7	2.7
陶器川	百年橋	2.8	3.3	3.8	3.0	2.9	2.5	2.9	1.9	1.5	1.9
和田川	檜尾橋	1.6	2.0	2.0	2.0	2.3	1.7	1.6	1.3	1.2	1.3
和田川	小野々井橋	2.4	2.2	3.1	2.6	2.5	2.0	2.0	1.8	1.8	1.8

③ その他の水系

(単位:mg/L)

河川・地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
内川放水路	古川橋	3.8	1.9	3.0	4.3	2.5	2.8	3.0	2.3	4.1	2.9
内川	竪川橋	5.0	2.8	3.8	3.4	3.6	4.2	3.8	2.8	4.6	5.0

資料 3-16 海域の水質調査結果（健康項目）（2024 年度）

項目	調査地点数	環境基準超過地点数	環境基準
カドミウム	4	－	0.003 mg/L 以下
全シアン	4	－	検出されないこと
鉛	4	－	0.01 mg/L 以下
六価クロム	4	－	0.02 mg/L 以下
砒素	4	－	0.01 mg/L 以下
総水銀	4	－	0.0005 mg/L 以下
アルキル水銀※	－	－	検出されないこと
PCB	2	－	検出されないこと
ジクロロメタン	1	－	0.02 mg/L 以下
四塩化炭素	1	－	0.002 mg/L 以下
1,2-ジクロロエタン	1	－	0.004 mg/L 以下
1,1-ジクロロエチレン	1	－	0.1 mg/L 以下
シス-1,2-ジクロロエチレン	1	－	0.04 mg/L 以下
1,1,1-トリクロロエタン	1	－	1 mg/L 以下
1,1,2-トリクロロエタン	1	－	0.006 mg/L 以下
トリクロロエチレン	1	－	0.01 mg/L 以下
テトラクロロエチレン	1	－	0.01 mg/L 以下
1,3-ジクロロプロペン	1	－	0.002 mg/L 以下
チウラム	1	－	0.006 mg/L 以下
シマジン	1	－	0.003 mg/L 以下
チオベンカルブ	1	－	0.02 mg/L 以下
ベンゼン	1	－	0.01 mg/L 以下
セレン	4	－	0.01 mg/L 以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	4	－	10 mg/L 以下
1,4-ジオキサン	1	－	0.05 mg/L 以下

※ 総水銀が検出された場合のみ分析を行います。

資料 3-17 海域の水質調査結果（生活環境項目）（2024 年度）

① 表層

番号	地点名	pH (－)	COD (mg/L) 酸性法		DO (mg/L)		n-ヘキサン抽出物質 (mg/L)	
		最小～最大	最小～最大	平均	最小～最大	平均	最小～最大	平均
St.1	堺 7-3 区沖	7.8～8.4	1.8～6.4	4.3	3.7～12	7.9	<0.5～<0.5	<0.5
St.2	堺 2 区前	7.7～8.7	4.4～8.4	6.9	6.0～14	10	<0.5～<0.5	<0.5
St.3	南泊地	7.9～8.6	4.9～8.4	7.0	8.0～15	12	<0.5～<0.5	<0.5
St.4	浜寺泊地	7.8～8.4	4.4～8.2	6.1	6.4～11	9.5	<0.5～<0.5	<0.5

番号	地点名	全窒素 (mg/L)		全燐 (mg/L)	
		最小～最大	平均	最小～最大	平均
St.1	堺 7-3 区沖	0.18～0.54	0.38	0.036～0.086	0.058
St.2	堺 2 区前	0.59～1.3	0.93	0.077～0.14	0.10
St.3	南泊地	0.36～1.4	0.75	0.060～0.11	0.079
St.4	浜寺泊地	0.48～1.0	0.74	0.047～0.087	0.061

② 底層

番号	地点名	pH (－)	COD (mg/L) 酸性法		DO (mg/L)	
		最小～最大	最小～最大	平均	最小～最大	平均
St.1	堺 7-3 区沖	7.7～8.1	2.5～3.6	3.0	0.8～10	5.7
St.2	堺 2 区前	7.5～8.2	3.0～4.3	3.7	0.9～10	5.2
St.3	南泊地	7.5～8.1	2.4～3.8	3.2	<0.5～9.3	3.8
St.4	浜寺泊地	7.8～8.2	2.4～3.2	2.8	2.3～10	5.4

番号	地点名	全窒素 (mg/L)		全燐 (mg/L)	
		最小～最大	平均	最小～最大	平均
St.1	堺 7-3 区沖	0.18～0.30	0.23	0.030～0.068	0.044
St.2	堺 2 区前	0.27～0.45	0.36	0.034～0.12	0.066
St.3	南泊地	0.24～0.51	0.35	0.038～0.21	0.088
St.4	浜寺泊地	0.20～0.50	0.34	0.026～0.11	0.068

資料 3-18 海域の水質調査結果の推移

① COD (表層 : 年平均値)

(単位:mg/L)

地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
St.1	堺 7-3 区沖	3.0	2.4	2.8	3.1	3.0	3.7	4.0	3.9	4.4	4.3
St.2	堺 2 区前	4.5	3.3	3.6	4.8	4.3	4.6	5.0	5.2	5.6	6.9
St.3	南泊地	4.3	2.9	4.0	4.8	3.9	5.1	5.1	5.5	5.3	7.0
St.4	浜寺泊地	3.4	2.6	3.4	4.5	3.3	4.1	4.3	4.5	4.4	6.1

② 全窒素 (表層 : 年平均値)

(単位:mg/L)

地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
St.1	堺 7-3 区沖	0.54	0.33	0.40	0.35	0.41	0.43	0.31	0.33	0.43	0.38
St.2	堺 2 区前	0.97	0.73	0.92	0.85	1.0	0.76	0.78	0.61	0.79	0.93
St.3	南泊地	0.68	0.60	0.68	0.54	0.76	0.72	0.61	0.55	0.66	0.75
St.4	浜寺泊地	0.74	0.69	0.69	0.89	0.73	0.65	0.77	0.59	0.61	0.74

③ 全磷 (表層 : 年平均値)

(単位:mg/L)

地点名		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
St.1	堺 7-3 区沖	0.069	0.037	0.045	0.032	0.044	0.040	0.047	0.042	0.046	0.058
St.2	堺 2 区前	0.093	0.078	0.088	0.072	0.095	0.063	0.071	0.088	0.084	0.10
St.3	南泊地	0.065	0.058	0.058	0.046	0.067	0.044	0.065	0.056	0.070	0.079
St.4	浜寺泊地	0.060	0.052	0.046	0.070	0.051	0.035	0.057	0.044	0.046	0.061

資料 3-19 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（施設の別）（2024 年度末現在）

（単位：件）

主たる特定施設・届出施設による分類	水濁法	瀬戸内法	府条例	合計
鉱業，採石業，砂利採取業の用に供する施設	0	0	0	0
農業，林業の用に供する施設	23	0	0	23
製造業の用に供する施設	75	35	19	129
卸売業，小売業の用に供する施設	0	0	0	0
電気・ガス・熱供給・水道業の用に供する施設	0	0	0	0
酸又はアルカリによる表面処理施設	28	9	0	37
電気めっき施設	4	2	0	6
エチレンオキサイド又は 1,4-ジオキサンの混合施設	0	0	0	0
宿泊業，飲食サービス業の用に供する施設	8	2	1	11
共同調理場に設置されるちゅう房施設	2	0	0	2
生活関連サービス業，娯楽業の用に供する施設	23	1	0	24
学術研究，専門・技術サービス業の用に供する施設	20	0	0	20
病院に設置される施設	3	2	0	5
サービス業（他に分類されないもの）の用に供する施設	0	0	0	0
卸売市場に設置される施設	0	0	0	0
廃油処理施設	0	0	0	0
自動車特定整備事業の用に供する洗車施設	1	0	0	1
自動式車両洗浄施設	44	0	0	44
一般廃棄物処理施設	3	0	0	3
産業廃棄物処理施設	1	0	2	3
ジクロロメタン等による洗浄施設	9	0	0	9
ジクロロメタン等の蒸留施設	0	0	0	0
し尿処理施設	1	4	0	5
水道施設，下水道終末処理施設	3	0	0	3
特定事業場・届出事業場から排出される水の処理施設	3	1	0	4
（みなし）指定地域特定施設	28	0	0	28
合計	279	56	22	357

※ 排水関係対象事業場とは、届出・申請事業場のうち、公共用水域に排水しているものを示しています。

※ 水濁法は水質汚濁防止法を、瀬戸内法は瀬戸内海環境保全特別措置法を、府条例は大阪府生活環境の保全等に関する条例を示しています。

※ 特定施設は水濁法施行令第1表の施設を、届出施設は府条例施行規則別表第十の施設を示しています。

※ ダイオキシン特別措置法の特定施設は含んでいません。

※ 有害物質貯蔵指定施設のみを有する排水関係対象事業場 3 件は含んでいません。

資料 3-20 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（水域の別）（2024 年度末現在）

（単位：件）

水域名	法令区分	排水関係対象事業場数			
				排水基準適用事業場数	
				30 m ³ /日 以上	有害物質 対象
大和川上流	瀬戸内法	2	2	2	2
	水濁法	25	8	1	7
	府条例	4	0	0	0
大和川下流	瀬戸内法	5	5	5	1
	水濁法	57	20	3	17
	府条例	5	2	1	1
泉州一般	瀬戸内法	13	13	13	7
	水濁法	135	27	11	18
	府条例	3	1	1	0
泉州臨海	瀬戸内法	36	36	36	16
	水濁法	62	39	21	24
	府条例	10	5	3	2
合計	瀬戸内法	56	56	56	26
	水濁法	279	94	36	66
	府条例	22	8	5	3
総合計		357	158	97	95

資料 3-21 水質汚濁防止関係法令に基づく排水関係対象事業場数（総量規制の別）（2024 年度末現在）

（単位：件）

総量規制対象事業場数 （日平均排水量 50m ³ 以上）	総量規制非対象事業場数 （日平均排水量 50m ³ 未満）	合計
71	286	357

資料 3-22 地下水汚染概況調査結果（2024 年度）

調査番号		1－1	1－2	1－3	1－4	1－5	1－6	1－7	1－8
区域		堺	堺	中	中	南	南	北	東
調査地点		百舌鳥夕雲町	南旅籠町西	毛穴町	東山	別所	美木多上	百舌鳥陵南町	大美野
井戸深度		10m	不明	3m	30m	不明	不明	不明	15m
浅井戸の別		浅井戸	不明	浅井戸	深井戸	不明	不明	不明	浅井戸
用途区分		雑用水	雑用水	雑用水	雑用水	雑用水	雑用水	雑用水	雑用水
調査月日		9月5日	9月5日	9月5日	9月5日	9月6日	9月6日	9月9日	9月6日
外観		無色	無色	無色	無色	薄黄色	無色	無色	無色
臭気		無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
(調査項目)		(環境基準)		調査結果					
カドミウム	0.003	mg／L 以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
全シアン	不検出		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
鉛	0.01	mg／L 以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
六価クロム	0.02	mg／L 以下	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01
砒素	0.01	mg／L 以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
総水銀	0.0005	mg／L 以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
アルキル水銀※	不検出		－	－	－	－	－	－	－
P C B	不検出		不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
ジクロロメタン	0.02	mg／L 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
四塩化炭素	0.002	mg／L 以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
クロロエチレン	0.002	mg／L 以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
1,2-ジクロロエタン	0.004	mg／L 以下	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004
1,1-ジクロロエチレン	0.1	mg／L 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
1,2-ジクロロエチレン	0.04	mg／L 以下	0.005	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004
1,1,1-トリクロロエタン	1	mg／L 以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,1,2-トリクロロエタン	0.006	mg／L 以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
トリクロロエチレン	0.01	mg／L 以下	0.016	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001
テトラクロロエチレン	0.01	mg／L 以下	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005
1,3-ジクロロプロペン	0.002	mg／L 以下	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002
チウラム	0.006	mg／L 以下	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
シマジン	0.003	mg／L 以下	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003
チオベンカルブ	0.02	mg／L 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
ベンゼン	0.01	mg／L 以下	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
セレン	0.01	mg／L 以下	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10	mg／L 以下	0.52	4.1	1.5	5.4	0.57	0.15	2.6
ふっ素	0.8	mg／L 以下	0.08	0.10	0.15	<0.08	<0.08	<0.08	<0.08
ほう素	1	mg／L 以下	0.03	0.13	0.03	0.04	0.04	0.07	0.03
1,4-ジオキサン	0.05	mg／L 以下	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

※ 総水銀が検出された場合のみ分析を行います。

資料 3-23 地下水汚染定期モニタリング調査結果（2024 年度）

[illegible]

資料 3-24 公共下水整備面積及び水洗化率の推移

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
実処理区域 面積 (ha)	10,623	10,663	10,685	10,705	10,751	10,756	10,762	10,769	10,790	10,800
公示区域 面積 (ha)	9,999	10,079	10,101	10,121	10,166	10,172	10,178	10,184	10,205	10,215
水洗化率	94.0%	94.3%	94.6%	95.1%	95.4%	95.7%	95.9%	96.1%	96.4%	96.6%

資料 3-25 浄化槽設置基数の推移

(単位：基)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
単独処理 浄化槽	8,364	8,194	7,999	6,654	6,368	5,971	5,691	5,373	5,173	4,964
合併処理 浄化槽	4,011	3,966	3,913	3,706	3,645	3,555	3,473	3,411	3,358	3,335

資料 3-26 環境騒音調査結果の概要 (2024 年度)

区域	調査地点		地域 類型	測定結果 (環境基準適否)			
				昼間 (6～22 時)		夜間 (22～6 時)	
中	深井中町	深井中町 はこべ公園	A	45 dB	○	37 dB	○
	深阪	深阪 丹の池公園	A	47 dB	○	38 dB	○
	小阪	小阪 しょうぶ公園	B	45 dB	○	41 dB	○
	福田	福田 やましぎ公園	B	45 dB	○	38 dB	○
	上之	上之 つきみそう公園	B	46 dB	○	39 dB	○
	大野芝町	大野芝町 こなら公園	C	47 dB	○	43 dB	○

※ 地域類型 A：第一・二種低層住居専用地域、第一・二種中高層住居専用地域

B：第一・二種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

資料 3-27 自動車騒音調査結果（2024 年度）

道路種別	路線名	地域 類型	測定結果	
			昼間（6～22 時）	夜間（22～6 時）
一般国道	一般国道 26 号	C	72 dB	70 dB
	一般国道 309 号	B	70 dB	66 dB
	一般国道 310 号	B	67 dB	64 dB
主要地方道	大阪中央環状線	C	70 dB	69 dB
	大阪高石線（新）	B	66 dB	66 dB
	堺狭山線	A	72 dB	69 dB
	堺狭山線	B	68 dB	66 dB
	堺富田林線	C	63 dB	61 dB
	泉大津美原線（新）	B	67 dB	64 dB
	富田林泉大津線	A	66 dB	64 dB
	堺かつらぎ線	A	68 dB	65 dB
	堺かつらぎ線	A	68 dB	62 dB
一般府道	大堀堺線	C	66 dB	64 dB
	我堂金岡線	B	58 dB	54 dB
	堺港線	B	70 dB	68 dB
	深井畑山宿院線	C	64 dB	60 dB
	堺泉北環状線	A	68 dB	64 dB
	和田福泉線	B	65 dB	63 dB
市道	大道筋	C	62 dB	59 dB

※ 地域類型 A：第一・二種低層住居専用地域、第一・二種中高層住居専用地域

B：第一・二種住居地域、準住居地域、用途地域の指定のない地域

C：近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域

資料 3-28 道路に面する地域内の住居系建物における自動車騒音の環境基準達成状況（2024 年度）

環境基準達成状況	対象住宅数
昼間・夜間ともに達成	59,290 戸（92.9%）
いずれかの時間帯で達成	2,054 戸（3.2%）
昼・夜ともに未達成	2,484 戸（3.9%）
計	63,828 戸

※ 評価区間延長距離は 30.4 km

資料 3-29 道路交通振動調査結果（2024 年度）

道路種別	路線名	振動レベル L_{10} (dB)			
		昼間（6～21 時）		夜間（21～6 時）	
		測定結果	要請限度	測定結果	要請限度
一般国道	一般国道 26 号	32	70	27	65
	一般国道 309 号	37	65	32	60
主要地方道	富田林泉大津線	36	65	30	60
一般府道	堺港線	44	65	37	60

資料 3-30 騒音・振動関係の特定工場等・施設の総数（2024 年度末現在）

① 騒音関係

(単位：件)

特定施設の種類の	特定工場等総数	特定施設総数
金属加工機械	482	3,273
空気圧縮機等	457	3,164
土石用破碎機等	29	216
織機	22	604
建設用資材製造機械	19	24
穀物用製粉機	1	39
木材加工機械	56	189
抄紙機	1	1
印刷機械	38	208
合成樹脂用射出成形機	26	174
鋳造型機	5	23
計	1,136	7,915

② 振動関係

(単位：件)

特定施設の種類の	特定工場等総数	特定施設総数
金属加工機	173	1,766
圧縮機	159	777
破碎機等	13	96
織機	22	604
コンクリートブロックマシン等	2	2
木材加工機械	0	0
印刷機械	10	31
ゴム・合成樹脂練用ロール機	4	41
合成樹脂用射出成形機	10	69
鋳造型機	2	7
計	395	3,393

資料 3-31 騒音・振動関係の法律・条例による届出工場・事業場数（2024 年度末現在）

① 騒音関係

(単位：件)

区分	食料品	繊維	衣類	木材	家具	パルプ	出版	化学	石油	ゴム	皮革	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	機械	その他製造	その他	計
法律	21	10	59	43	5	8	37	43	7	11	1	35	42	59	218	199	46	292	1,136
条例	17	28	56	78	7	8	11	28	8	11	0	18	13	10	186	54	57	627	1,217

② 振動関係

(単位：件)

区分	食料品	繊維	衣類	木材	家具	パルプ	出版	化学	石油	ゴム	皮革	窯業	鉄鋼	非鉄	金属	機械	その他製造	その他	計
法律	8	7	20	2	0	0	12	9	8	7	0	16	8	10	107	63	50	68	395
条例	2	2	0	3	0	3	7	15	2	2	0	9	8	4	49	16	16	33	171

資料 3-32 化学物質排出・移動量の推移

① 届出排出量

(単位：t)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
大気への排出	3,579	3,721	2,630	2,632	2,438	2,810	2,295	2,637	2,563	2,448
公共用水域への排出	36	29	32	36	32	36	29	27	26	25

② 届出移動量

(単位：t)

	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
事業所外への移動 (廃棄物)	5,699	4,951	7,290	6,002	6,886	6,504	6,190	6,810	6,393	6,472
下水道への移動	7	2	3	3	2	4	2	2	2	6

資料 3-33 有害大気汚染物質等測定結果（2024 年度：年平均値）

物質名	単 位	若松台局 (地域特設監視地点)	浜寺局 (全国標準監視地点)	中環石原局 (地域特設監視地点)	環境基準 (年平均値)
アクリロニトリル	μg/m ³	0.019	0.27	0.043	—
塩化ビニルモノマー	μg/m ³	(0.0063)	(0.0066)	(0.0058)	—
クロロホルム	μg/m ³	0.12	0.16	0.16	—
1,2-ジクロロエタン	μg/m ³	0.11	0.10	0.11	—
ジクロロメタン	μg/m ³	2.1	2.3	2.4	150μg/m ³ 以下
テトラクロロエチレン	μg/m ³	0.081	0.12	0.33	200μg/m ³ 以下
トリクロロエチレン	μg/m ³	0.19	0.28	0.38	130μg/m ³ 以下
1,3-ブタジエン	μg/m ³	0.032	0.048	0.078	—
ベンゼン	μg/m ³	0.54	0.75	0.76	3μg/m ³ 以下
アセトアルデヒド	μg/m ³	2.4	2.0	2.5	—
ホルムアルデヒド	μg/m ³	2.6	2.5	2.9	—
ニッケル化合物	ng/m ³	1.9	3.2	—	—
マンガン及びその化合物	ng/m ³	13	23	—	—
ベリリウム及びその化合物	ng/m ³	(0.0088)	(0.0088)	—	—
クロム及びその化合物	ng/m ³	3.3	4.8	—	—
ヒ素及びその化合物	ng/m ³	0.94	1.1	—	—
ベンゾ[a]ピレン	ng/m ³	0.053	0.060	—	—
水銀及びその化合物	ng/m ³	1.5	1.7	—	—
酸化エチレン	μg/m ³	0.063	0.11	0.071	—
塩化メチル	μg/m ³	1.6	1.5	—	—
トルエン	μg/m ³	6.1	7.3	—	—
六価クロム化合物	ng/m ³	0.11	0.11	—	—
クロム及び三価クロム化合物	ng/m ³	3.1	4.7	—	—

※ 全国標準監視地点：全国的な視点を踏まえ、測定可能な全ての優先取組物質の大気環境の全般的な状況とその経年変化の把握を目的に選定される測定地点

地域特設監視地点：全国標準監視地点以外の測定地点であって、地域的な視点を踏まえ、発生源（固定発生源・道路）の状況を勘案し、それらのリスクが懸念される場所の監視や、他都道府県からの移流及びこれまでの継続性の観点等、地域の実情に応じた目的で選定される測定地点

※（ ）は年平均値が各月の最大検出下限値未満であることを示しています。

資料 3-34 環境中のダイオキシン類調査結果の推移

① 大気

(単位: pg-TEQ/m³)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
三宝局	0.030	0.030	0.039	0.024	0.076	0.023	0.029	0.033	0.029	0.037
浜寺局	0.021	—	0.017	—	0.020	—	—	0.037	—	—
金岡局	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金岡南局	—	—	0.020	—	—	0.022	—	—	0.028	—
深井局	0.016	0.017	—	0.013	—	0.018	—	—	—	0.017
登美丘局	0.016	—	0.020	—	0.016	—	0.014	—	—	—
若松台局	—	0.011	—	0.030	—	—	0.014	—	—	—
美原局	—	0.018	—	—	—	—	—	—	—	—
美原丹上局	—	—	—	0.021	0.016	0.026	0.026	0.027	0.019	0.024
平均	0.021	0.019	0.024	0.022	0.032	0.022	0.021	0.032	0.025	0.026

② 河川水質

(単位: pg-TEQ/L)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
石津川 石津川橋	0.17	0.077	0.094	0.093	0.076	0.081	0.088	0.059	0.24	0.064
和田川 小野々井橋	0.86	0.18	0.23	0.22	0.32	0.20	0.29	0.35	0.13	0.46
西除川 大和川合流直前	0.13	0.092	0.15	0.12	0.23	0.093	0.28	0.25	0.18	0.087
東除川 新大阪橋	0.17	0.078	0.18	0.075	0.12	0.16	0.16	0.35	0.10	0.10
内川 壱川橋	0.12	0.081	0.091	0.082	0.083	0.11	0.13	0.22	0.072	0.16
平均	0.29	0.10	0.15	0.12	0.17	0.13	0.19	0.25	0.14	0.17

③ 河川底質

(単位: pg-TEQ/g)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
石津川 石津川橋	0.83	8.3	13	42	0.72	0.64	1.5	1.5	0.35	1.7
和田川 小野々井橋	0.99	0.92	2.3	1.3	1.6	0.51	0.92	1.1	0.36	1.4
西除川 大和川合流直前	0.16	0.33	0.56	0.17	0.49	2.5	0.24	1.1	0.70	1.2
東除川 新大阪橋	0.18	0.16	2.8	0.54	0.26	0.17	0.21	1.2	0.32	1.2
内川 壱川橋	120	57	82	68	86	67	110	81	100	90
平均	24	13	20	22	18	14	23	17	20	19

④ 海域水質

(単位: pg-TEQ/L)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
大阪湾 堺 7-3 区沖	0.077	0.063	0.020	0.054	0.073	0.077	0.029	0.028	0.033	0.026

⑤ 海域底質

(単位: pg-TEQ/g)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
大阪湾 堺 7-3 区沖	19	17	14	12	13	14	14	15	15	14

⑥ 地下水

(単位: pg-TEQ/L)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
堺区	—	—	0.067	—	0.19	—	0.016	—	0.027	—
中区	0.057	—	0.015	—	0.12	—	0.064	—	—	—
東区	—	0.062	—	0.069	—	—	—	—	—	0.015
西区	0.065	0.078	0.017	0.073	0.063	0.062	0.024	0.028	0.039	—
南区	0.060	—	0.031	0.054	0.080	0.15	0.028	—	—	0.026
北区	—	—	—	0.051	—	0.27	—	0.56	—	—
美原区	—	0.063	—	—	—	0.065	—	—	—	—
平均	0.061	0.068	0.033	0.062	0.11	0.14	0.033	0.29	0.033	0.021

⑦ 土壌

(単位 : pg-TEQ/g)

測定地点	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
堺区	0.89	－	0.048	－	0.034	2.2	0.071	－	－	0.0088
中区	0.81	－	0.12	－	0.15	3.3	25	－	－	－
東区	－	2.0	－	0.66	－	1.2	－	－	－	①0.0057 ②0.032
西区	－	0.015	－	0.72	－	－	－	0.19	－	0.04
南区	0.062	0.069	0.043	0.038	0.016	0.058	0.34	0.30	0.11	－
北区	－	0.66	－	0.078	－	－	－	0.39	①0.091 ②8.4	①0.029 ②0.051 ③0.085 ④13
美原区	0.078	－	0.021	－	0.075	－	1.4	－	0.29	－
平均	0.46	0.69	0.058	0.37	0.069	1.7	6.7	0.29	2.2	1.7

※ 同一区内において、複数地点で調査した場合、地点ごとの値を記載しています。

資料 3-35 ダイオキシン類対策特別措置法に規定する基準適用施設設置状況（2024 年度）

① 大気関係

施設の種類の	施設数	工場・事業場数
1. 鉄鋼業焼結施設	－	－
2. 製鋼用電気炉	5	2
3. 亜鉛回収施設	－	－
4. アルミニウム合金製造施設	6	3
5. 廃棄物焼却炉	29	21
計	41	25（重複あり）

② 水質関係

施設の種類の	施設数	工場・事業場数
1. 硫酸塩パルプ等製造用・塩素系漂白施設	－	－
2. カーバイト法アセチレン製造用・アセチレン洗浄施設	0（1）	0（1）
3. 硫酸カリウム製造用・廃ガス洗浄施設	－	－
4. アルミナ繊維製造用・廃ガス洗浄施設	－	－
5. 担体付き触媒製造用・排ガス洗浄施設	－	－
6. 塩化ビニルモノマー製造用・二塩化エチレン洗浄施設	－	－
7. カプロラクタム製造用・硫酸濃縮施設、シクロヘキサン分離施設、廃ガス洗浄施設	－	－
8. クロロベンゼン又はジクロロベンゼン製造用・水洗施設、廃ガス洗浄施設	－	－
9. 四-クロロフタル酸水素ナトリウム製造用・ろ過施設、乾燥施設、排ガス洗浄施設	－	－
10. ニ・三－ジクロロー－・四－ナフトキノン製造用・ろ過施設、排ガス洗浄施設	－	－
11. ジオキサジンバイオレット製造用・ニトロ化誘導体分離施設及び還元誘導体分離施設、ニトロ化誘導体洗浄施設及び還元誘導体洗浄施設、ジオキサジンバイオレット洗浄施設、熱風乾燥施設	－	－
12. アルミニウム合金等製造用・廃ガス洗浄施設、湿式集じん施設	1	1
13. 亜鉛の回収用・精製施設、廃ガス洗浄施設、湿式集じん施設	－	－
14. 担体付き使用済み触媒からの金属の回収用・ろ過施設、排ガス洗浄施設	－	－
15. 廃棄物焼却炉用・廃ガス洗浄施設、湿式集じん施設、灰の貯留施設	8（2）	6（2）
16. ポリ塩化ビフェニル等処理用・分解施設、洗浄施設、分離施設	－	－
17. フロン類破壊用・プラズマ反応施設、排ガス洗浄施設、湿式集じん施設	1	1
18. 下水道終末処理施設	2	2
19. 第 1 号から第 17 号までに掲げる施設を設置する工場または事業場から排出される水の処理施設	－	－
計	12（3）	10（3）

※（ ）内数字は瀬戸内海環境保全特別措置法による許可事業場に係るもので、外数

資料 3-36 産業廃棄物処理施設の許可状況（2024 年度末現在）

処理施設名		施設数	総処理能力
汚泥	脱水施設	3	231.0m³/日
	乾燥施設（機械）	2	222.0m³/日
	乾燥施設（天日）	－	－
	焼却施設	4	367.4m³/日
廃油	油水分離施設	－	－
	焼却施設	3	283.7m³/日
廃酸又は廃アルカリの中和施設		－	－
廃プラスチック類	破碎施設	10	855.63t/日
	焼却施設	2	196.9t/日
木くず又はがれき類の破碎施設		20	7,695.40t/日
コンクリート固化施設		－	－
水銀を含む汚泥のばい焼施設		－	－
シアン化合物の分解施設		－	－
ポリ塩化ビフェニル等廃棄物の焼却施設		－	－
ポリ塩化ビフェニル等廃棄物の分解施設		－	－
ポリ塩化ビフェニル等廃棄物の洗浄施設又は分離施設		－	－
その他の産業廃棄物焼却施設		6	814.8t/日
遮断型最終処分場		－	－
安定型最終処分場		－	－
		－	－
管理型最終処分場		1※	25,670,000m³※
計		51	

※ 埋立は終了しているが、廃止されていないもの

資料 3-37 産業廃棄物処理事業者数（2024 年度末現在）

区分	収集運搬	中間処理	最終処分	計
産業廃棄物	30	44	0	74
特別管理産業廃棄物	7	3	0	10

資料 3-38 自動車リサイクル法関連登録事業者数（2024 年度末現在）

区分		計
許可	破碎業	8
	解体業	24
登録	引取業	106
	フロン回収業	37

資料 3-39 空間放射線量率測定結果（2024 年度：年平均値）

（単位：マイクロシーベルト毎時）

測定地点	堺区役所	中区役所	東区役所	西区役所	南区役所	北区役所	美原区役所
空間放射線量率	0.085	0.093	0.090	0.092	0.083	0.092	0.082

※ 各測定地点の空間放射線量率は、大阪府立公衆衛生研究所【当時】（大阪市東成区）で測定した、福島県における原子力発電所事故以前（1996 年 4 月～2009 年 3 月）の値 0.077～0.108 マイクロシーベルト毎時と同等の水準

資料 3-40 熱中症による救急搬送者数の推移

(単位：人)

年度	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024
救急搬送者数	316	370	310	654	414	453	228	508	553	638

資料 3-41 災害廃棄物処理に関する協定の締結状況（2024 年度末現在）

締結日	名称	相手方
2012.9.1	災害支援協定	堺一般廃棄物処理事業協同組合
2013.3.22	一般廃棄物（ごみ）処理に係る相互支援基本協定	堺・泉州ブロック （堺市、高石市、和泉市、泉大津市、忠岡町、岸和田市、貝塚市、熊取町、泉佐野市、田尻町、泉南市、阪南市、岬町、泉北環境整備施設組合、岸和田市貝塚市清掃施設組合、泉南清掃事務組合）
2018.4.27	災害廃棄物の処理等に関する協定書	公益社団法人大阪府産業資源循環協会
2019.7.1	大規模災害における支援協力に関する協定	堺リサイクル事業協同組合
2020.3.31	災害支援協定（災害廃棄物の収集運搬）	堺市委託環境事業協同組合
2020.3.31	災害支援協定（災害し尿等の収集運搬）	堺市環境事業協同組合
2020.6.26	災害廃棄物等の処理に関する基本協定	大栄環境株式会社

資料 3-42 河川水生生物調査結果（2024 年度）

分類	確認種数	主な確認種（グループ）	堺市レッドリスト 2021 掲載種※
水生昆虫等	22 目 78 科 174 種	ウズムシ類、カワニナ、サカマキガイ、シジミ、イトミミズ、ナガレビル、ヌマエビ類、コカゲロウ類、ハグロトンボ、シオカラトンボ、ナミコガタシマトビケラ、アメリカザリガニ	ナガオカモノアラガイ、カワニナ、ヒラマキミズマイマイ、ミゾレヌマエビ、ヒラテテナガエビ、コシボソヤンマ、キイロサナエ、オナガサナエ、オニヤンマ、オオアメンボ、ヒメミズカマキリ、コバントビケラ、コガムシ、ゲンジボタル
魚類	11 目 17 科 32 種	コイ（飼育型）、フナ属、オイカワ、カワムツ、ヌマムツ、モツゴ、タモロコ、ドジョウ類、ナマズ、タウナギ（本土産）、ボラ、カダヤシ、ミナミメダカ、スズキ、ブルーギル、オオクチバス、ドンコ、マハゼ、ヌマチチブ、カワヨシノボリ、ゴクラクハゼ、シマヒレヨシノボリ、スミウキゴリ	ニホンウナギ、カワバタモロコ、ヌマムツ、タモロコ、ナマズ、アユ、ミナミメダカ、ドンコ、シマヒレヨシノボリ

※ 調査当時に公表されていた堺市レッドリスト 2021 掲載種

資料 3-43 堺市レッドリスト 2021 の選定状況

分類群		「堺市レッドリスト 2021」 掲載種数		「堺市野生生物目録」 掲載種数
		(種)	(%)	(種)
動物	哺乳類	8	36.8%	19
	鳥類	44	15.0%	294
	爬虫類	9	64.3%	14
	両生類	9	69.2%	13
	淡水魚類	16	24.2%	66
	陸産・淡水産貝類	16	25.8%	62
	昆虫類	236	8.3%	2,849
	クモ類	7	6.7%	104
	陸産・淡水産甲殻類	4	14.3%	28
	その他無脊椎動物	0	0%	36
	海岸生物	43	19.8%	217
植物	維管束植物	281	17.5%	1,604
	蘚苔類	15	7.6%	198
	淡水藻類	4	100%	4
	菌類	24	5.0%	482
合計		715	11.9%	5,990

資料 3-44 堺市外来種アラートリスト 2021 の選定状況

分類群		重点対策種	要注意種	要侵入警戒種	分野合計
動物	哺乳類	3 種	4 種	1 種	8 種
	鳥類	3 種	3 種	－	6 種
	爬虫類	1 種	－	2 種	3 種
	両生類	2 種	－	－	2 種
	淡水魚類	3 種	6 種	5 種	14 種
	陸産・淡水産貝類	3 種	－	2 種	5 種
	昆虫類	2 種	6 種	6 種	14 種
	クモ類	1 種	1 種	1 種	3 種
	陸産・淡水産甲殻類	1 種	1 種 1 属	4 科	2 種 4 科 1 属
	海岸生物	－	1 種	－	1 種
植物	維管束植物	10 種 1 属	31 種 3 属	7 種	48 種 4 属
	蘚苔類・藻類・菌類	－	－	－	－
合計		29 種 1 属	53 種 4 属	24 種 4 科	106 種 4 科 5 属

※ 重点対策種：生態系や農林業、人への健康被害について甚大な影響を及ぼすと考えられるもの

要注意種：生態系や農林業、人への健康被害について、重点対策種ほど大きくないもの

要侵入警戒種：堺市では侵入・繁殖記録がないが、大阪府では既に侵入・繁殖している外来種のうち、生態系や農林業、人への健康被害について甚大な影響を及ぼすと考えられるもので、侵入・繁殖した場合、直ちに対策を講じる必要があるもの

市役所における環境配慮 関連資料

資料 4-1 堺市環境マネジメントシステム「S-EMS」取組結果（2024 年度）

①

取組内容		取組単位数	取組状況		
			A	B	C
温室効果ガスの削減	昼休憩時の消灯	164 ^{※1}	90.2%	9.8%	0.0%
	公用車の利用抑制	231 ^{※2}	84.0%	16.0%	0.0%
	会議等でのWEB 会議システムの活用	230 ^{※3}	82.6%	16.1%	1.3%
	その他の取組 （電気機器の使用を控える、階段を利用する 等）	240	87.9%	12.1%	0.0%
4R の推進による廃棄物の削減	打合せや報告でのメール・チャットシステムの利用	239 ^{※3}	92.5%	7.5%	0.0%
	マイバッグ・マイボトルの利用促進	240	83.3%	16.7%	0.0%
	その他の取組 （ごみの分別の徹底、環境に配慮した商品（詰め替え可能、繰り返し使用可能、プラスチック包装なし等）の選択 等）	240	88.8%	11.3%	0.0%
グリーン調達等の推進		240	92.1%	7.9%	0.0%
環境保全の推進		25 ^{※4}	100.0%	0.0%	0.0%

A：取組が定着し、ほぼ確実に実施されている。

B：取組は定着しつつあるが、十分には実施されていない。

C：取組はあまり定着していない。

※1 昼休憩時に消灯不可能な組織は、取組対象外

※2 公用車を利用しない組織は、取組対象外

※3 無回答等の組織は、集計対象から除外

※4 大気・水質等の規制を受ける施設が無い、化学物質の取扱いが無い等の組織は、取組対象外

②

取組内容		取組単位数	取組状況		
			I	II	III
4R の推進による廃棄物の削減	廃棄物発生量	154 ^{※5}	23.4%	37.0%	39.6%
	電子決裁・電子供覧	239 ^{※6}	11.3%	88.3%	0.4%

I：前年度実績に比べ、数値が好転（前年度比 10%ポイント以上好転）

II：前年度実績に比べ、数値がほぼ横ばい（前年度比 0～10%ポイント未満の好転・悪化）

III：前年度実績に比べ、数値が悪化（前年度比 10%ポイント以上悪化）

※5 2023 年度及び 2024 年度に計量を実施していない組織は、集計対象から除外

※6 文書の電子処理が不可能な組織は、取組対象外